

*FirstGlobal* メッセージ

# siesta

2020.8月号 vol.206

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

代表取締役

戦略人事コンサルタント 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email [shinagawa@1gc.jp](mailto:shinagawa@1gc.jp)

URL <http://www.1gc.jp>

## 今月のトピックス

### 新型コロナ後

昨年、ご依頼を受け、大阪府内のある会場でセミナーをさせていただきました。テーマは、中小企業向けの人材不足解消、でした。話した内容としては、人材不足に困っていない企業ほど、①極端に「やった人に報いる」的な賃金体系にはしていない（決して、やってもやらなくても同じ、ではない）②職務を明確にするための評価制度は作って運用し、フィードバックを実施している③職場の人間関係を円滑にするための方策を考えて、実践している、などです。また、今は人手不足、と騒いでいるが、大手銀行などもどんどん人員削減をすでに進めている。遠くない将来に、中小企業も、どんどんAI化、自動化などが急速に進み、逆に人が余ってくる。それを見越して補助金、助成金などを活用して設備投資し、今のうちに人が必要でない仕組みを構築すべき、というお話をさせていただきました。おそらく会場に来ていただいた方々は、具体的な採用に際してのノウハウやコツなどの情報を収集しようと来られた方が大半だったのではないかと思います。聴衆の反応はイマイチで、あまりピンと来ていない様子で、アンケート結果も不評でした。ただ、その当時は全く想像だにしていなかった「新型コロナウイルス」の影響で、私の言ったことが一気に現実的になってきました。我ながら自身の先見の妙に惚れ惚れします。まあ、これは冗談ですが、休業、経済停滞による人員余剰。在宅勤務、テレワークによるリモート機器の導入（必ずしも社員全員が一斉に会社に出社する必要がない）、それら、設備や機器導入への補助金、助成金制度の拡充。昨年お話ししたことがあっという間に現実化していきました。また別にお話していた「同一労働同一賃金」の導入について、必要とされる「この仕事で給料いくら」という「職務給」「仕事給」の仕組みも浸透していくと思います、というより、在宅勤務などが当たり前になると「やること、やったこと」への評価をする必要性に迫られるのは間違いないです。この話にまだピンとこない方はたくさんいらっしゃると思いますが、私の言うことは聞いていただこうがいいですよ（笑）。

## < next >

おかげさまで、6月27日で弊社は創立15周年を迎えることができました。ひとえにお客様と関係先様のおかげです。

あらためてお礼申し上げます。ありがとうございます。

しかし、あっという間ですね。今後共よろしく願い申し上げます。